



かもすい通信

2026 リニューアル 増刊号



Contents

- ごあいさつ
- 施設概要
- 新しくなった水族館
 - マイクロアクアリウム
 - クラゲ研究所
 - レクチャールーム
 - 2.5m の大型水槽
 - 小型水槽もリニューアル！
- インフォメーション

Message ごあいさつ

奥泉館長にリニューアルした水族館について紹介してもらいました

30年の経験をもとに新たなフェイズに漕ぎ出します

クラゲの展示を始めてから30年目を迎えようとしています。知識も経験もお金も何も無いところから始まりでした。あの時、水槽の中の小さなクラゲの赤ちゃんを見逃していたら、忙しさを理由に見なかったことにしていたら、今の加茂水族館は無かった事でしょうね。そこから、お客様に喜んでもらおうと必死に取り組んで来ました。2014年のリニューアルオープン時には、旧館の倍くらいの大きさの研究所と新たにレクチャールームを併設しました。これで10年は安泰だと思っていたのですが、クラゲの繁殖技術の向上とともにスペースは埋まっていき、数年で飽和状態になってしまいました。この状態を完全に解消し、さらなるクラゲ展示の充実を図るため、この度のリニューアルを計画しました。完成した研究棟と改築したクラゲ展示室を見ると、今までの苦勞を吹き飛ばすほどの出来上がりです。一人でも多くクラゲ沼の住人が増えることを期待しています。



館長 奥泉 謙也

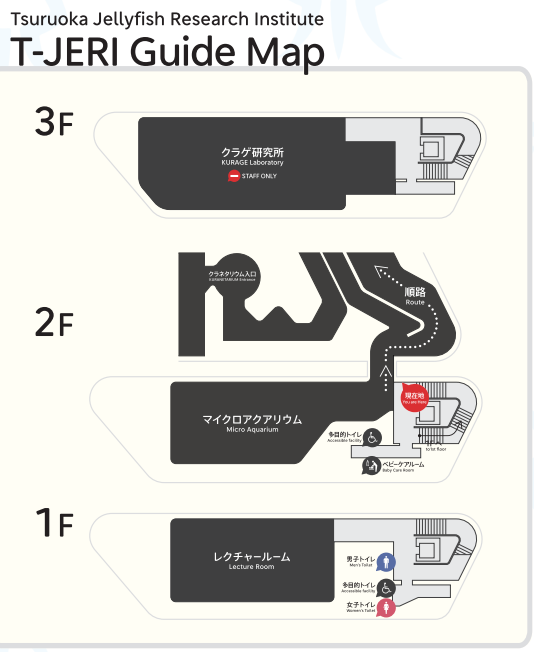
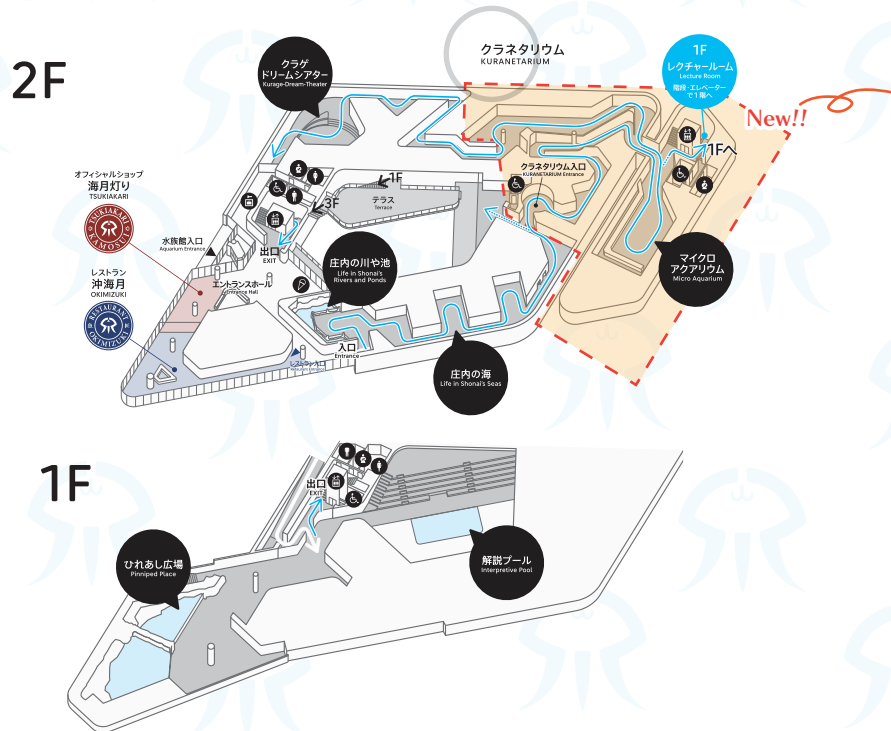
施設概要

クラゲ研究棟 [鶴岡クラゲ研究所 『T-JERI』]



ここがすごい!

- クラゲ研究棟を増築
- クラゲの常設展示種数を100種類
- 世界一のクラゲ研究拠点 } を目指す
- 既存棟を一部改修し、大型水槽を増設





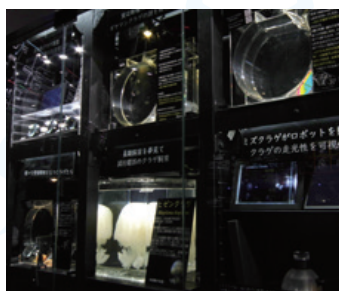
ここがすごい！

マイクロアクアリウム

成体でも数ミリの小型のクラゲたちを多数展示しています。テーマ水槽や小さなクラゲたちを顕微鏡で観察できたり、クラゲとポリプを一緒に見ることもできます。また、バックヤードの一部を公開しているため、裏方の仕事を窓越しに少し覗けるようになりました。



▲ ポリプとクラゲ水槽
ルーペで詳しく観察できます



▲ テーマ水槽



▲ スタッフ手書きの解説が
たくさん！



▲ バックヤードを見ることも
できます

ここがすごい！

クラゲ研究所

安定的にクラゲを育てて展示を行う、加茂水族館で一番大事なところ。適切な温度へ自在に変えられる恒温室を6つ設置しました。国内で6つも設けているところは例がなく、海外でも稀な規模です。一般公開はしていませんが、バックヤードツアーなどで見学できます。



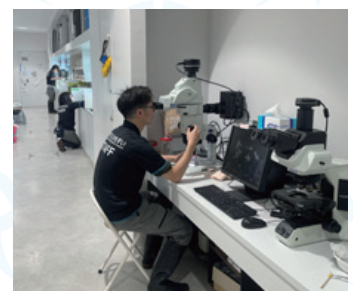
▲ 恒温室



▲ 恒温室のなか



▲ たくさんのポリプを維持管理しています



▲ 顕微鏡も充実



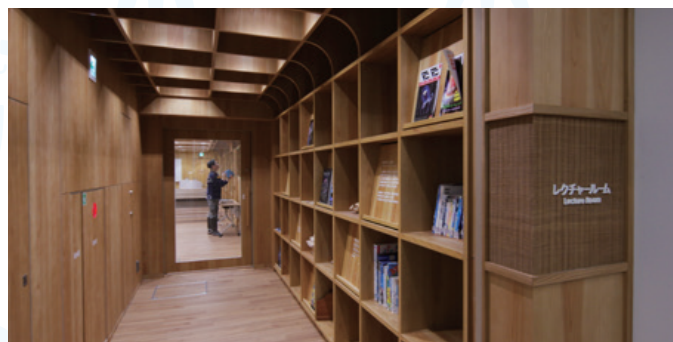
ここがすごい！

レクチャールーム

学習会が3クラス同時に実施できるようになりました（これまでの3倍の規模です）。
小さな図書コーナーも備えており、子ども向けの生き物の本も置いて、誰でも気軽に利用できる“学びの場”になります。



▲ クラゲをはじめとした専門書などを
読むことができます



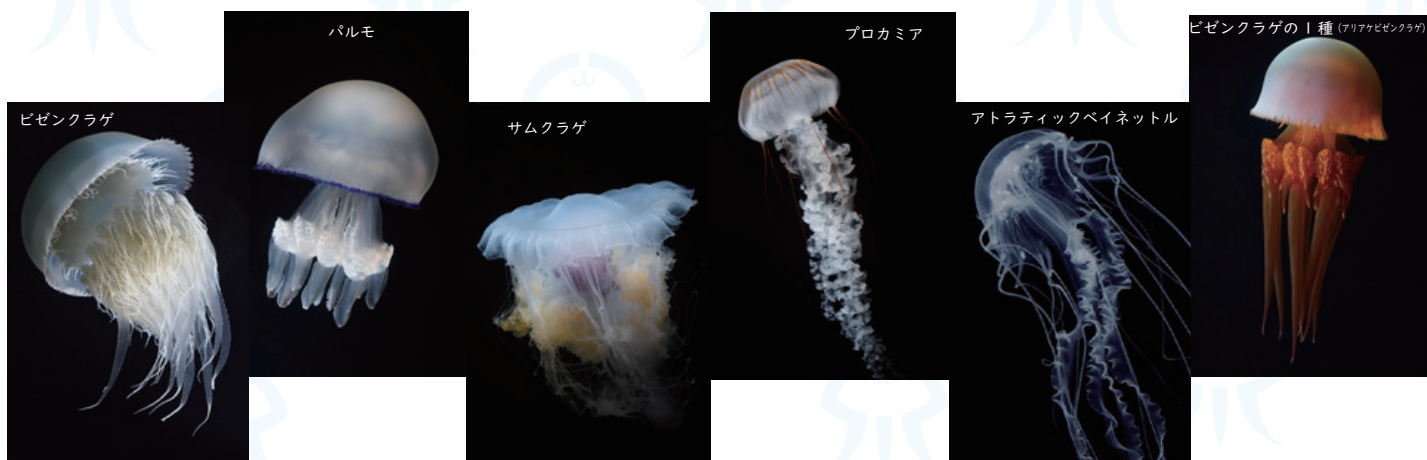
▲ 入り口には図書コーナーがあります



ここがすごい！

2.5m の丸型水槽

直径 2.5m の特大のクラゲ水槽が 6 基も並びます。この水槽には大型の旗ロクラゲ目（シーネットル）や根ロクラゲ目などのクラゲたちが展示されています。大きなクラゲたちが優雅に泳ぐ姿は壮観です。



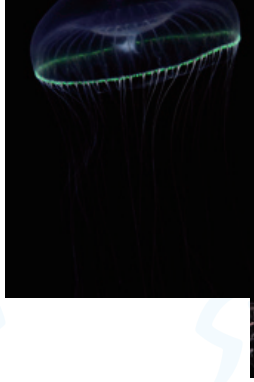


ここがすごい！

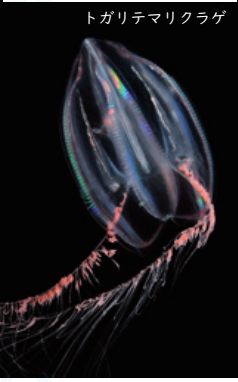
小型水槽もリニューアル！

キラキラと虹色に反射して輝く有櫛動物（クシクラゲ）などを展示する水槽も一回り大きく新しくなりました。有櫛動物以外にも蛍光タンパク質で光るオワンクラゲ、構造色で輝くクラゲたちなどを展示しています。

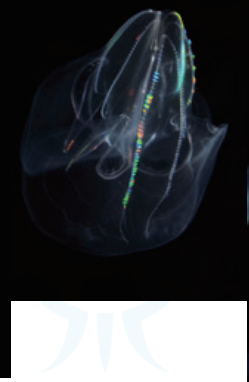
オワンクラゲ（ヴィクトリア）



トガリテマリクラゲ



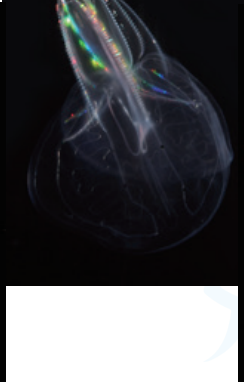
カブトクラゲ



シンカイウリクラゲ



キタカブトクラゲ



ユレナ（仮称）



イベントスケジュール

★…定員あり

クラゲのおはなし 約 20分



10:00
15:00

クラゲの不思議な生態を解説します。

ひれあしの時間 約 15分



11:00
14:00

アシカやアザラシ（ひれあし類）の特徴などを解説します。

アザラシに餌やり体験 [有料★] 約 10分



ひれあしの時間後にアザラシに餌を投げて与えることができます。

※天候や動物の状況により、中止 変更する場合がございます

バックヤードツアー [有料★] 約 20分



クラゲドリームシアター 編



クラゲ研究棟 編



魚類飼育場 編

9:30 / 10:30 / 11:30 / 12:30
13:30 / 14:30 / 15:30

水族館の裏側を案内します。各時間の指定されたコースから選ぶことができます。どのコースかはその日のお楽しみ♪

※諸事情により休止する場合もございます。また、上記以外の時間に開催する場合もございます。

詳しくはHPをご覧ください



教育普及プログラム



約 30分
約 60分

クラゲについて詳しく学ぶことができます。

クラゲ学習会



約 30分
約 60分

海洋ごみ問題について詳しく学ぶことができます。

海ごみ学習会



約 30分

食育学習会

庄内の歴史を通して、地域の食文化の特徴について学ぶことができます。

※ 学校行事での申し込みはHPのお申し込みフォームから、個人での参加はHPの「かもすい教育普及プログラム年間スケジュール」をご確認の上、お申し込みフォームからお申し込みください。



東北エプソンアクアリウムかもすい

TOHOKU EPSON AQUARIUM KAMOSUI

開館時間 9:00 ~ 17:00
最終入館 16:00

年中無休

繁忙期は営業時間変更あり

入館料 (税込み)	
一般	個人 1,500 円
	団体 1,350 円
小・中学生	個人 500 円
	団体 450 円
幼児	無料

年間パスポート	
一般	3,000 円
小・中学生	1,250 円

減免入館料など詳細はHPをご覧ください

※団体は有料入館者 10 名以上です。幼児以外の合計人数となります。

※小・中学生料金は小学校入学年度の 4 月 1 日から、中学校卒業年度の 3 月 31 日まで適用されます。



レストラン「沖海月」 11:00 ~ 15:00



軽食 売店 9:30 ~ 16:30

※不定期で時短営業となることがあります
ソフトクリームやアイスクリームなどを召し上がれます。



オフィシャルショップ 「海月灯り」 9:20 ~ 16:30



かもすい通信 2026 年 4 月発行 (リニューアル増刊号)

- 発行 鶴岡市立加茂水族館 〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保 657-1 / TEL 0235-33-3036
- 編集 玉田亮太
- 動物取扱業に関する表示
代表者氏名: 鶴岡市 市長 佐藤聡 / 事業所の名称: 鶴岡市立加茂水族館
事業所の住所: 〒997-1206 山形県鶴岡市今泉字大久保 657-1 / 登録に係る第一種動物取扱業の種別: 展示
動物取扱責任者: 吉見則夫 / 登録番号: 庄保 26 展第 1 号 / 登録の年月日: 平成 26 年 5 月 26 日 / 有効期間の末日: 令和 11 年 5 月 25 日



https://kamo-kurage.jp

最新情報は SNS をチェック♪

